■ 授業実践報告:2年生「図書館のひみつ大発見!」 ~情報の入力経験を増やす~

- 1. 日程 5/16(金)2時間目~3時間目
- 2. 教科 生活「校区のひみつをみつけよう」+国語「はたらく人に話をきこう」
- 3. 場所 新橋校区、柳町校区、門真市図書館
- 4. 情報活用能力育成に関するねらい
 - ICT機器(カメラ)の操作・活用慣れ→ガンガン写真をとる
 - ・ 司書の方に知りたいことを質問(話す力)し、メモ(聞く力+情報収集)する

5. 活動

- ・ 校区探険の中で「校区のひみつ」をたくさん見つける(メモする)
- 万博遠足に向けて、交通ルールや集団行動の練習をする
- 図書館で「図書館のひみつ」をたくさん見つける(インタビューする+メモする+カメラでとる)

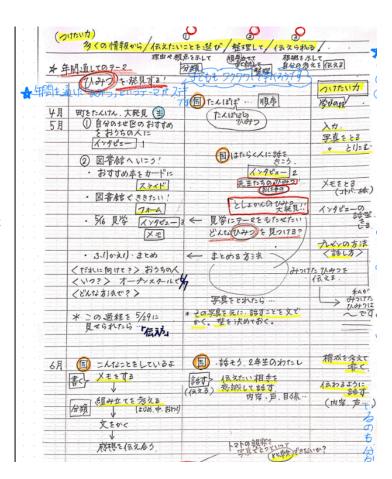
6. 実践の中で感じたこと

2年生は、まだまだICT操作に慣れていません。文字入力も含め、操作もまさに練習中です。こうした機会は絶好の練習チャンス!また、2年生は話し合うことは比較的経験してきていますが、「書く」に関してはかなり課題が見られます(1年生の学びをふり返って反省です)。「書く」という力を今後育てていく必要がありそうです。

年間計画では、国語と生活の単元を横断して、 「町をたんけん!大発見!」というテーマ設定をされています。5/29でも、このテーマに関わって展開を考えています。

いっしょに活動する中で、ステキな姿がたくさん見られました。ざっとあげると、

- ★カメラのシャッタ―ボタンを新しく発見して、周り の友だちに教え回る姿
- ★インタビューを通して、話し方(言葉づかい)や メモの力を試す姿



- ★たくさんのひみつを意欲的に見つけようとしている姿 そして、何より印象的だったのは・・・
- ★ともだちといっしょに学ぶ姿(言葉を聞き逃したり、書き方が分からないかったり、活動での友だちの困り感をすぐに気づき、サポートする、みんなのくつを揃えるなどなど)私の気づいていない所でもたくさんのともに学ぶ姿があったと思います。

日頃の温かな学級経営と、担任の先生のていねいな指導がありありと垣間見えた場面でした。先 生の言葉をきちんと受け止める子どもたち。

多様な個性が入り混じった37名の2年生ですが、学んでるなぁ!!と改めて感じました。